

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2015年2月17日
株式会社イーウェル

福利厚生パッケージサービス「WELBOX」にて「高齢者見守り訪問サービス&レポート」提供開始
～年々増加する介護ニーズに対応し、仕事と介護の両立を支援～

企業・健康保険組合の福利厚生代行や健康支援サービス及びそれに伴うコンサルティングを行う株式会社イーウェル(所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 玲、<http://www.ewel.co.jp>、以下「イーウェル」)は、福利厚生パッケージサービス「WELBOX」において、特定非営利活動法人海を越えるケアの手(略称：シーケア)が提供する介護サービス「高齢者見守り訪問サービス&レポート」の取り扱いを開始いたしました。

「高齢者見守り訪問サービス&レポート」とは、公的資格を要した介護の専門家(※1)が高齢の親の自宅を訪問し、専門家ならではの視点で生活の様子や日常に潜む介護リスクを見出し、依頼主である社員へレポートするサービスです。

厚生労働省の報告によると、要支援・介護認定者はこの15年間でおよそ2.8倍にもなり、2015年には600万人を超えました(※2)。高齢化により介護を必要とする親世代が急増する一方で、介護を担う子世代は縮小し続けており、一人あたりの介護負担は今後確実に膨らむことが想定されます。

それにも関わらず、介護支援体制が整っている企業は少ないと言われていています。周囲の理解や支援を期待できないと考えたり、昇進に響くかもしれないという不安から、介護に直面していることを申告しない「隠れ介護」を行う社員は1,300万人にも上ると一部のメディアで報じられています。隠れ介護者は介護休業・休暇を利用しないことも多く、企業はその取得状況から実態やニーズを把握できないため、支援体制構築が進んでいない状況なのです。

企業の支援なく仕事と介護の両立を図るのは非常に難しく、体力的・精神的疲労から仕事への意欲・生産性低下を招くこととなります。実際に介護を行うのは30-50代のいわゆる働き盛り世代であり、企業は介護問題に早急に向き合わなければ、近い将来に膨大な労働力の損失に見舞われることとなります。現在でも年間10万人が、両立できず介護離職を選択しています(※3)。

介護負担は、十分な予防と準備で軽減させることが可能です。介護を先々の問題として捉えず、早いうちから親の心身・生活状況を正確に把握しておくことが、介護リスクとなり得る要因を事前に取り除くことや仕事と介護の両立に繋がります。

福利厚生サービスを通じて人事部門のサポートを目指すイーウェルは、社員の潜在的な介護ニーズにもいち早く対応し、様々なメニューを提供しています。この度、更なるサポートを目指し、介護リスクを軽減する「高齢者見守り訪問サービス&レポート」の取り扱いに至りました。

■「高齢者見守り訪問サービス&レポート」の活用例

・離れて暮らす親の様子が気になる

→介護の専門家が高齢者の自宅を訪問。

実際に高齢者と会話し、そこから見える本音、心身の不安、生活環境に潜む問題点、改善策などを細かくレポートします。定期的な訪問も相談可能（別途費用）。

・最近親の元気がないように感じるが、具体的な問題点がわからない

→依頼主への事前ヒアリングから親の状況をシミュレーションした上で適切な専門職を派遣。

社会福祉士、介護福祉士、保健師、ケアマネージャーらが、抱える問題点を顕在化します。

・いざという時に備え、食事や自宅の段差などの介護リスクを取り除きたい

→現状の課題はもちろん、専門家の視点から将来のリスクを見越して具体的に指摘。

早期の課題改善をサポートします。

・介護開始時の手続き、地域で受けられる支援を把握しておきたい

→要介護認定の申請方法や、受けられる民間・行政のサービス窓口の紹介可能。

全国問わずその地域に根付いた専門家が訪問し、その地域に見合った情報を提供します。

■WELBOX 経由でのサービス導入メリット

- ・初年度の年会費無料
- ・申し込み手続きと初回支払いはイーウェルが代行し、わずらわしさを削減
- ・WEL コイン（※4）、カフェテリアポイント（※5）を活用し、お得にサービス利用可能（※6）

イーウェルは今後も、介護や育児をはじめとする幅広いメニューを WELBOX 内に充実させ、いきいきと働くことのできる従業員の増加に貢献してまいります。

- ※1 介護の専門職とは、公的資格を有した社会福祉士、介護福祉士、保健師、看護師、ケアマネージャーなど。
- ※2 出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告（暫定）結果の概要 平成 27 年 4 月分」
- ※3 出典：総務省統計局「平成 24 年就業構造基本調査 結果の概要」
- ※4 WEL コインとは、WELBOX 会員専用のポイントプログラム。WELBOX 内の「コインが貯まる」対象メニューの利用や、アンケート・各種キャンペーン等への参加で付与される。貯まったコインは WELBOX 内対象メニューにおいて、「1 コイン=1 円」換算でご利用金額の一部として利用可能。
- ※5 カフェテリアポイントとは、「選択型福利厚生制度」と呼ばれるカフェテリアプランにおいて、企業が従業員に付与するポイント（補助枠）。企業ごとに設計されたメニューの範囲内で自由に利用が可能。
- ※6 企業によってはご利用になれない場合があります。

【株式会社イーウェルについて】

所在地：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3 番 6 号 紀尾井町パークビル

設立：2000 年 10 月 2 日

資本金：499,992,500 円

株主：東急不動産株式会社、住友商事株式会社、株式会社豊通シスコム

従業員数：880 名(2015 年 4 月現在)

事業内容：福利厚生メニューサービス「WELBOX」、健康支援サービス、福利厚生 BPO サービス（財形・持株会等）
会員向け付加価値向上サービス「CRM WELBOX」、保養所運営代行サービス「リフレッツ」などの
福利厚生に関するコンサルティングおよびサービス提供

URL：<http://www.ewel.co.jp/>

「あったらいいな」から「なくてはならない」サービスへ

福利厚生サービスを通じて、「しあわせ」で、「安心」できる暮らしをサポートし、企業・社会の活性化に貢献する

■本件に関するお問合せ

株式会社イーウェル 戦略企画室 戦略 PR 部 橋田

TEL：03-3511-1449 MAIL：kohou@ewel.co.jp